

a-Sol生産現場「カイゼン」レポート

「ポカよけ」システムの導入により基板実装部品の実装機装填ミスが激減、同時に基板実装部品に対応したきめ細かい部品在庫管理を実現

B社様導入事例

1. お客様概要

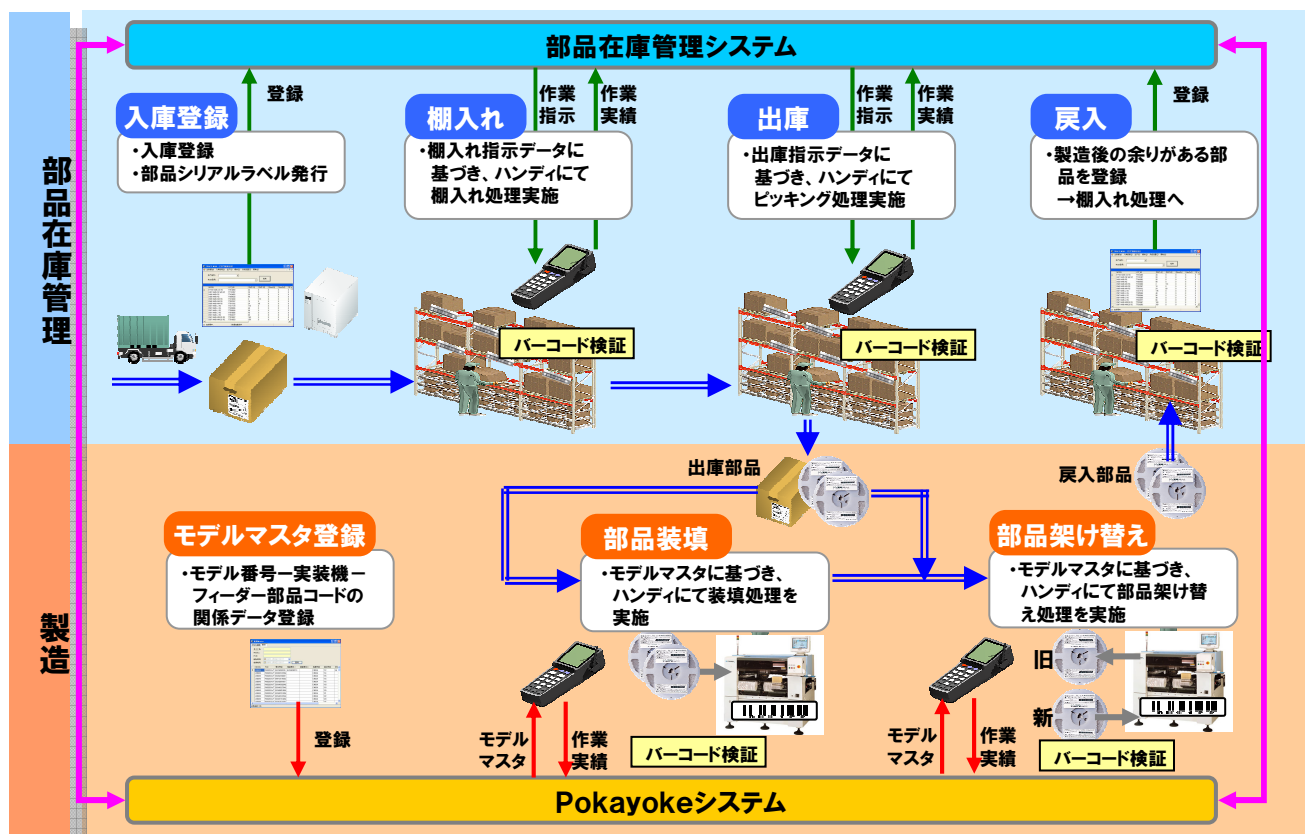
B社様中国深セン工場は、実装基板の組み立てを行っている工場です。従業員4000名を超える大規模SMT実装工場でAV、自動車向けの生産を行っています。中国での創業は10年を超え、現場「カイゼン」の必要が早急にあった工場です。

2. システム導入の背景

システム導入前は、人間系により実装機への部品装填確認作業を実施していたため、実装用部品の段取り換えに時間を要するのに加え、実装用部品の装填間違え、架け替え間違えなど人為ミスが発生、早期の現場改善が望まれていました。また、従来の部品在庫管理では、部品の切り出し、半端部品のつなぎといったリール部品特有の処理にきめ細かく対応できず、在庫管理データ精度の粗さが問題視されていました。

3. 導入システムのイメージ

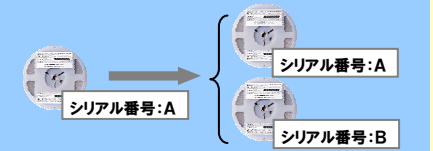
B社様向けPokayokeシステム & 部品在庫管理システムのイメージ



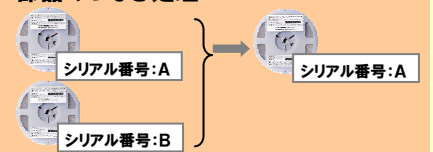
4. 導入システムの特徴

- 実装部品の入庫登録～棚入れ～出庫指示登録～ピッキング～戻入れまでの在庫管理をカバー。
- 部品の切出し処理、つなぎ処理にも対応
- バーコードハンディターミナルを利用し、実装機への部品装填処理、架け替え処理を実施。検証作業履歴を収集し、画面より実績参照。
- 部品シリアル番号、ロケーション番号、フィーダ番号等のラベル印刷機能搭載
- 部品の棚卸し機能搭載
- 入出庫実績情報、ポカよけ検証実績情報等各種レポート出力

部品の切出し処理



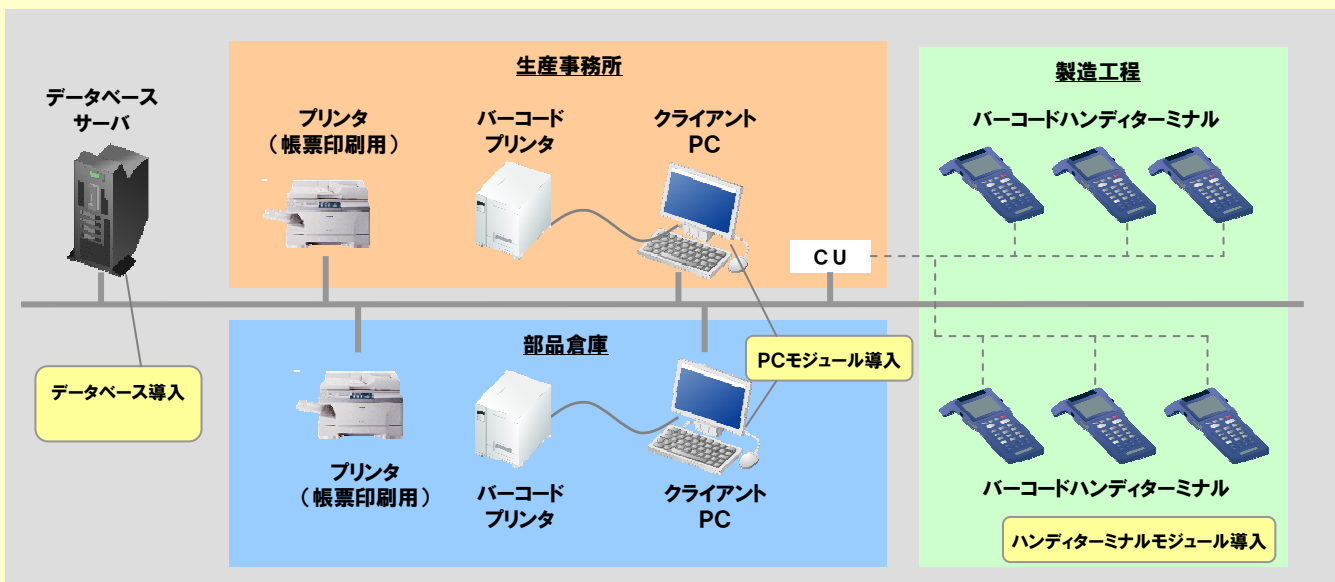
部品のつなぎ処理



5. 導入効果

- バーコードデータ収集による部品在庫管理データの精度向上
- 部品の切出し処理、つなぎ処理にも対応し、きめ細かい実装部品在庫管理を実現
- 部品の棚入れミス、出庫ミスを防止
- バーコードの活用により、実装機への部品の装填作業を、「早く」、「正しく」行うことが可能となり、段取り時間の短縮化、部品装填ミス防止を実現
- 検証作業履歴の収集により、装填間違えをしたオペレータの特定が可能

6. システム構成



■お問合せ

a-Sol (Advanced Auto Identification Solutions Co., Ltd) 帝訊信息技術有限公司
本社所在地: 上海市徐汇区中山西路1800号兆丰环球大厦7FJ1室
TEL: 021-6440-1765 FAX: 021-6432-6768 E-mail: sales@a-solsh.com